

平成29年度庄原市「学びの変革」推進協議会第3回全体研修会 兼 学力向上検証改善委員会第2回全体研修会

平成30年2月28日（水）14:00～16:35 庄原市総合体育館

市内の小中学校において、各種調査結果等をもとに、児童生徒の学力の定着状況を検証するとともに、「学びの変革」パイロット校事業の実践的な研究を推進し、その成果を検証・普及することにより、本市児童生徒の主体的な学びを促進し、学力の向上に資することを目的に研修会を行いました。

【講話】「平成29年度庄原市内小・中学校一斉学力調査結果について」

庄原市教育委員会 指導主事 横山 博之



- 調査結果について、市の状況と経年比較による分析について
- 調査結果の小中連携での活用について

【参加者の感想等】

- ◆学力調査結果の分析を基に校内研修を行い、授業改善について協議していきたい。
- ◆学力調査の30%未満の生徒について、分析の見直しを行いたい。

【講話】「平成29年度広島県学力調査報告書について」

庄原市教育委員会 指導主事 赤木 一成



- 今年度の「報告書」の特徴について
- 「報告書」の校内研修での活用について

【参加者の感想等】

- ◆「主体的な学び」の実現に向けたチェックリストを校内で研修し、共有・活用していきたい。
- ◆「報告書」や「課題発見・解決学習」の実践のための事例集を活用した研修を行い、授業づくりに活用していきたい。

【講話】「新学習指導要領の実施に向けて」

庄原市教育委員会 指導主事 高見 省吾



- 新学習指導要領における、特別活動の内容について
- 特別支援学校小学部・中学部学習指導要領移行措置について

【参加者の感想等】

- ◆新学習指導要領の趣旨に則り、教科等ごとの見方・考え方を働かせてねらいを達成する授業を実施していきたい。
- ◆特別支援学級の新設に当たり、自立活動の内容の6区分27項目について、関係専門家・関係保護者と協議・研修していきたい。

【協議・演習】「平成30年度『学びの变革』全県展開に向けて」

庄原市教育委員会 指導主事 小谷 綾子

- 「学びの变革」に係る取組状況アンケート（8月・12月実施）の結果について
- 自校の取組について、進捗状況の確認と来年度へ向けた取組の整理について
- 各校の取組状況や、困っていること・悩んでいること等についてグループ協議

【まとめ】

- 1 本日整理したことを受け、次年度へ向け、校内で残り1ヶ月でやるべきことを確認し、確実にを行うとともに、4月のスタートをどう切っていくか具体的に計画しておく。
- 2 各教科等において「課題発見・解決学習」を実践し、改善する。実践のための事例集を参考にする。（※校内研修等で行うことが望ましい。）
- 3 「学びの变革」にあたり、自分は何を変革したのか、すべての教職員が具体的に語れるよう、取組を進める。



【参加者の感想等】

- ◆今何をすべきかが明確になったので、残り1ヶ月で行うことを教職員全員で確認し、実施することと、来年度に向けて実践事例集を活用していこうと思う。
- ◆資質・能力の評価について、具体的な話が聞けたので、自校でどのように評価をしていくか、校内研修で議論して実施していく。
- ◆評価表の工夫と評価方法について、いろいろとアイデアをいただいたので、校内で検討して活用していきたい。
- ◆年間指導計画を見やすく、分かりやすいものになるよう、工夫して作成しようと思う。
- ◆異校種の学校の取組や、実態・悩み事などを交流でき、とても新鮮に感じた。小中連携をもっとしなくてはと強く思った。

【講評】 広島県北部教育事務所 指導主事 香川 美佳

- ◆平成30年度「学びの变革」全県展開に向け、次のことに取り組んでほしい。
 - 1 「課題発見・解決学習」実践のための事例集を活用した校内研修の実施
 - 2 今年度開発した「課題発見・解決学習」の単元のブラッシュアップ
 - ・実践し、更によりよいものに改善する
 - ・「課題発見・解決学習」の単元計画を見直す視点（6点）を参考にする
 - 3 日々の授業改善
 - ・開発した単元だけ頑張ればよいのではない
 - ・日々の授業づくりが、開発した単元につながる
 - ・日頃の授業を見直す視点（5点）を参考にする